

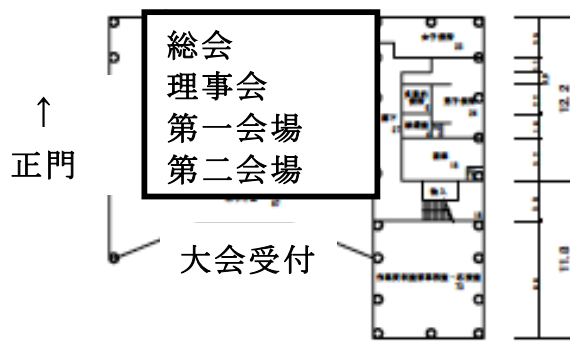
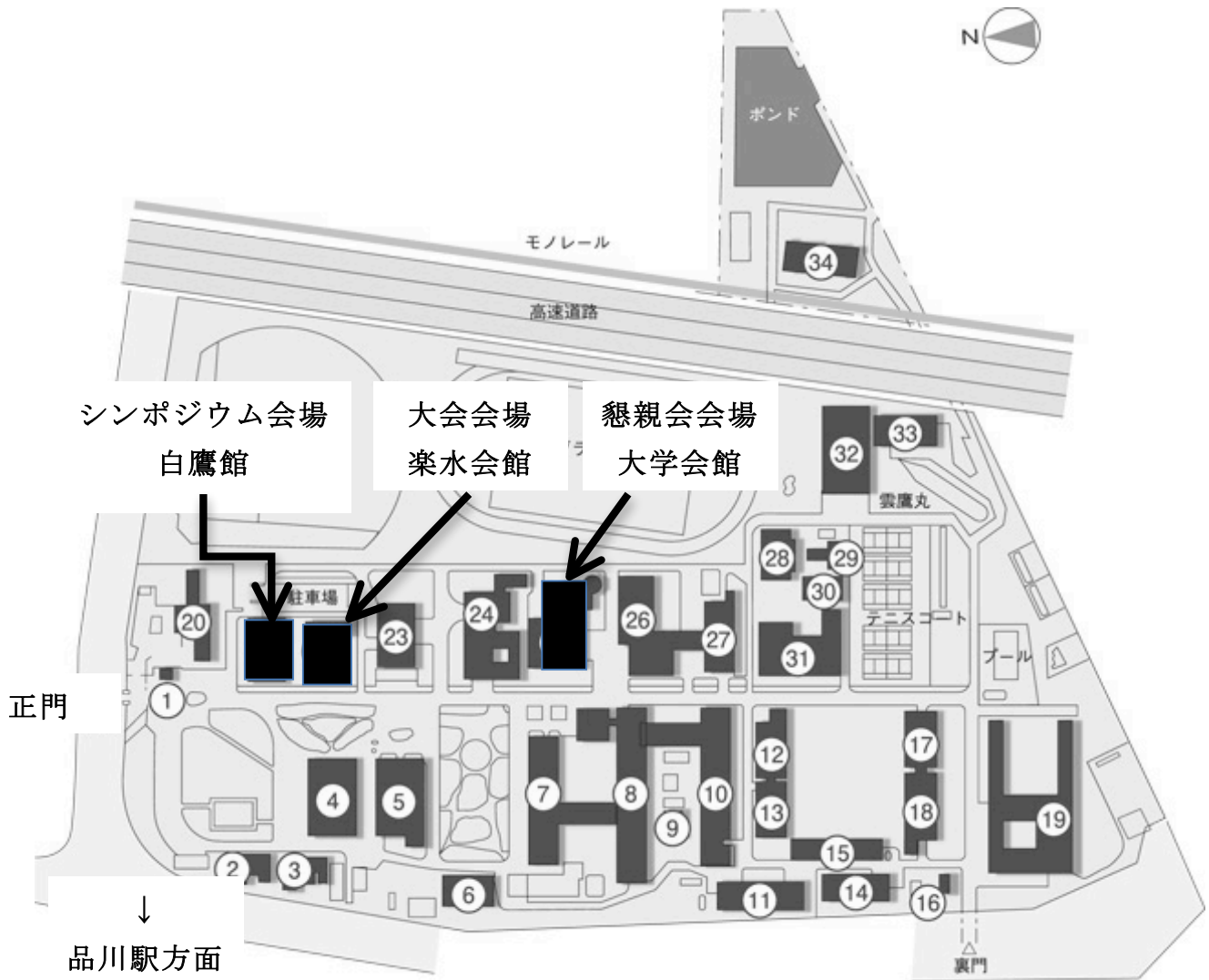
平成 23 年度 日本水産工学会学術講演会プログラム  
(平成 23 年 11 月 3 日 (木) ~11 月 5 日 (土))

会場	
総会, 一般講演	東京海洋大学 品川キャンパス 楽水会館 (〒108-8477 港区港南 4-5-7)
懇親会	東京海洋大学 品川キャンパス 学生会館
シンポジウム	東京海洋大学 品川キャンパス 白鷹館
日程	
11 月 3 日 (木)	
11:00~12:00	理事会・評議員会 (楽水会館)
13:00~14:00	総会・学会賞授賞式 (楽水会館)
14:00~14:30	学会賞受賞講演 (楽水会館)
14:45~17:00	一般講演 第1会場 (楽水会館 右), 第2会場 (楽水会館 左)
18:00~20:00	懇親会 (大学会館, 生協食堂)
11 月 4 日 (金)	
10:00~12:00	一般講演 第1会場 (楽水会館 右), 第2会場 (楽水会館 左)
13:00~16:00	一般講演 第1会場 (楽水会館 右), 第2会場 (楽水会館 左)
11 月 5 日 (土)	
10:00~17:45	秋季シンポジウム 東日本大震災からの漁港、漁場、漁村の復興に向けて 1. 漁業地域の復興の現状と課題 2. 地震・津波に強い漁港、漁村、漁場づくりへの提案

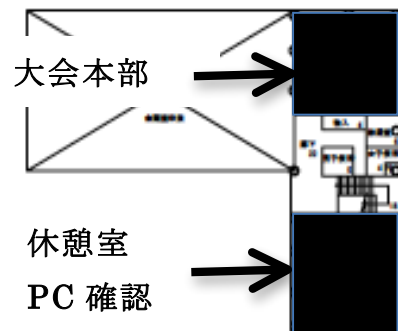
### 講演発表方法に関する注意とお願い

- PC プロジェクターを使用した講演とする。使用する PC は大会側で用意いたします。使用するソフトは、PowerPoint2010(Windows 版)です。個人の PC による発表はご遠慮願います。
- ご自分のファイルの動作確認は、休憩室 (楽水会館 2階 特別会議室)にテスト用 PC を用意いたしますので、発表の前にご確認ください。
- 講演会場では PC を 2 台切り替えて使用します。ご自分のファイルは、前の講演中に PC へコピー願います。
- 1 課題あたりの講演時間は、発表 12 分・質疑応答 3 分の合計 15 分 (交代時間も含む) となりますので、時間厳守のほどお願いいたします。
- 発表開始の後、10 分で予鈴を 1 回、定刻 12 分で 2 回鳴らして発表時間の修了をお知らせいたします。その後は、1 分超過毎に鈴を鳴らします。
- 活発な質疑応答を望むところですが、発表時間に制限がありますので、さらなる質疑は各発表の合間あるいは懇親会会場等において個々に行っていただきますようお願いいたします。

# 講演会会場案内図



楽水会館 1階



楽水会館 2階

## 講演会 プログラム（全体）

発表日時		第1会場		第2会場	
		発表者	所属	発表者	発表者
3日 (木) 午後	14:45～	寺脇 利信	水研セ瀬水研	渡辺 一俊	水研セ増養殖研
	15:00～	李 文沃	大韓民国全南大学校	高橋 秀行	水研セ水工研
	15:15～	川俣 茂	水研セ水工研	佐伯 公康	水研セ水工研
	15:30～	YAP MINLEE	海洋大	佐伯 公康	水研セ水工研
	15:45～	本山 賢司	(独)土木研究所 寒地土木研究所	浅川 典敬	水研セ水工研
	16:00～	岡野 崇裕	(社)水産土木建設技術センター	長谷川 英一	水研セ水工研
	16:15～	東海 正	海洋大	多部田 茂	東京大学新領域創成科学研究科
	16:30～	森口 朗彦	水研セ水工研	山口 恭弘	長大水
	16:45～	西山 嘉乃	佐賀玄海水振セ	阿保 純一	水研セ開発セ
4日 (金) 午前	10:00～	升也 利一	水研セ水工研	曲 暁玉	海洋大
	10:15～	溝口 弘泰	水研セ水工研	清水 博紀	東京大学生産技術研究所
	10:30～	長野 章	全日本漁港建設協会	沈 暁麗	海洋大
	10:45～	酒井 健一	水大校	江幡 恵吾	鹿大水
	11:00～	升也 利一	水研セ水工研	北澤 大輔	東京大学生産技術研究所
	11:15～	下川 伸也	水大校	田村 怜子	海洋大
	11:30～	高山 朋弥	海洋大	川井 雄五	日大生物資源
	11:45～	石井 宏明	海洋大	近藤 嵩史	東京大学大学院工学系研究科
4日 (金) 午後	13:00～	高山 博史	神鋼建材工業株式会社	伊東 隼	日大生物資源
	13:15～	大竹 臣哉	福井県大	飯島 悠太	日大生物資源
	13:30～	山川 徹	福井県大	瀬戸 雅文	福井県大
	13:45～	村上 俊哉	株式会社 エコニクス	井上 佑奈	福井県大生物資源
	14:00～	木代 寛士	海洋建設株式会社	藤井 陽介	北大院水
	14:15～	山内 繁樹	株式会社 エコニクス	Baek sang-ho	水産資源事業団(韓国)
	14:30～	櫻井 泉	道中央水試	井上 誠章	水研セ増養殖研
	14:45～	川畑 三彦	住友大阪セメント(株)	綿貫 啓	(株)アルファ水工コンサルタンツ
	15:00～	長野 章	全日本漁港建設協会	綿貫 啓	(株)アルファ水工コンサルタンツ
	15:15～	長野 章	全日本漁港建設協会	伊藤 勝	三省水工(株)
	15:30～	村上 俊哉	株式会社 エコニクス	田 闊	海洋大
	15:45～	柴田 早苗	株式会社不動産テトラ	植木 知佳	新日本製鐵株式会社

## 第1会場(楽水会館 右)

11月3日(木)

(発表12分、質疑応答3分、○:講演者)

- 14:45 101 神通川河川敷を利用した素堀飼育池に繁茂する水草群落の変動  
○寺脇利信(水研セ瀬水研), 松村航, 若林信一, 田子泰彦(富山水研)
- 15:00 102 韓国南海岸の駕莫湾における海水交換特性  
○李文沃, 金炳国(大韓民国全南大学校)
- 15:15 103 浅所における波動流速の長期測定手法の提案と暗礁への適用  
○川俣茂(水研セ水工研), 村岡大祐(独立行政法人水産総合研究センター東北水産研究所)
- 15:30 104 石西礁湖と宮古海域におけるミドリイシサンゴの再生産能力  
○YAPMINLEE, 岡本峰雄(海洋大), ANDREASKAKASKASENROEROE(SAMRATULANGIUNIVERSITY),  
藤原秀一(いであ(株))
- 15:45 105 屋根付岸壁における水産物の鮮度保持効果について  
○本山賢司, 佐藤仁((独)土木研究所寒地土木研究所),  
小玉茂義(北海道開発局小樽開発建設部), 鎌田昌弘((株)アルファ水工コンサルタンツ)
- 16:00 106 漁港施設へのストックマネジメントの適用と運用システムの提案  
○岡野崇裕, 安藤亘, 土屋正隆, 鈴野泰弘, 藤田孝康, (社団法人水産土木建設技術センター),  
三上信雄(水産庁漁港漁場整備部整備課), 笠井哲郎(東海大学工学部土木工学科)
- 16:15 107 津波後における福島県いわき市の磯根漁場の状況について  
—水中カメラと簡易型サイドスキャンソナーを用いた観察結果—  
○東海正(海洋大), 平川直人(福島水試), 秋山清二, 内田圭一, 宮本佳則, 荒川久幸, 武田誠一(海洋大)
- 16:30 108 三河湾三谷漁港および衣崎漁港地先におけるアマモ場形成阻害要因現地調査  
○森口朗彦(水研セ水工研), 山田智(愛知県水産試験場漁場改善グループ),  
保田章, 村田祐介(海洋プランニング株式会社), 井上隆信, 青木伸一(国立大学法人豊橋技術科学大学)
- 16:45 109 大村湾沿岸浅海域で発生した漁場劣化に対する覆砂の有効性について  
○西山嘉乃(佐賀玄海水振セ), 北井悠佑, 平江想, 土屋善史(長大院生産), 山口恭弘(長大水)

11月4日(金)

午前

- 10:00 110 延縄漁船の省エネ改造について  
○升也利一(水研セ水工研)
- 10:15 111 かつお・まぐろ漁船の燃料消費特性から見た操業実態の把握  
○溝口弘泰, 小田健一, 長谷川勝男(水研セ水工研), 木村拓人, 橋ヶ谷伊久生, 鶴専太郎,  
岡谷喜良, 伏島一平, 小河道生(水研セ開発セ), 渡部俊広(水研セ水工研)
- 10:30 112 採貝藻漁業における電機推進機利用の現状とCO2排出削減効果に関する研究  
○長野章(全日本漁港建設協会), 本松敬一郎, 古屋温美(北大院水),  
不動雅之, 後藤卓治((財)漁港漁場漁村技術研究所)
- 10:45 113 操船者から見た電気推進モードによる操船  
○酒井健一, 岡本平太, 川崎潤二, 下川伸也(水大校)
- 11:00 114 表計算ソフトを用いた沿岸漁船の航行速力適正化  
○升也利一(水研セ水工研)
- 11:15 115 水産系海技士の運航技術に関する検討  
○下川伸也, 酒井健一, 川崎潤二, 水谷壮太郎(水大校)

11:30 116 操業の安全確保に関する基礎的研究

○高山朋弥, 武田誠一(海洋大)

11:45 117 半導体ジャイロセンサーを用いた漁船の横揺れ固有周期計測に関する研究

○石井宏明, 渡邊豊(海洋大)

## 11月4日(金)

### 午後

13:00 118 高層魚礁の組み合わせによる地形性湧昇流の増加

○高山博史(神鋼建材工業株式会社), 堅川勝三(株式会社中山製鋼所),  
上北征男(日本漁場システム株式会社), 清水翔太, 大竹臣哉(福井県大)

13:15 119 運動エネルギー増加による地形性湧昇流の増加

○大竹臣哉(福井県大), 清水翔太(ゲンキー株式会社)

13:30 120 テーパー円柱による密度躍層の上下混合促進効果

○山川徹(福井県大大学院), 瀬戸雅文(福井県大), 青山勸(サカイオーベックス(株))

13:45 121 北海道日本海沿岸におけるハタハタ産卵場の物理的環境について

○村上俊哉, 田村浩則, 安達大(株式会社エコニクス), 渡辺光弘(海道開発局留萌開発建設部),  
山本潤(独)土木研究所寒地土木研究所水産土木チーム

14:00 122 刺網操業を利用した貝殻増殖礁の効果の把握

○木代寛士, 藤澤真也, 片山真基(海洋建設株式会社), 伊藤靖(財団法人漁港漁場漁村技術研究所)

14:15 123 魚礁規模による主要魚種の変化と事業原単位の設定

○山内繁樹, 峰寛明, 林田健志(株式会社エコニクス), 長野章(全日本漁港建設協会)

14:30 124 ウバガイによる水質浄化効果の便益額算定の試み

○櫻井泉, 青山俊生(道中央水試), 神田謙治, 木村哲晃, 松浦謙二(北海道庁)

14:45 125 魚類による食圧の高い海域でのアントクメを母藻とした核藻場造成について

鈴木裕明, ○川畑三彦, 長谷川悟史(住友大阪セメント(株)), 内田佳孝, 早川晋一, 坪田晃誠(九州電力(株)),  
宮原孝志(西海市役所), 山下好則, 安部正(西海大崎漁業協同組合)

15:00 126 藻場調査におけるGISの活用と表示手法の研究

本松敬一郎(北大院水), ○長野晋平(日本データサービス(株)), 平田更一((社)日本測量協会),  
渡辺謙太郎((株)SEC), 不動雅之((財)漁港漁場漁村技術研究所), 長野章(全日本漁港建設協会)

15:15 127 藻場の変遷とその回復対策の実施と効果に関する調査

○長野章(全日本漁港建設協会), 本松敬一郎(北大院水), 長野晋平(株)日本データサービス,  
大塚英治(株)沿海調査エンジニアリング・廣瀬未来(株)エコニクス

15:30 128 北海道神恵内村『藻場LAND事業』成功要因

玉川量規(神恵内村産業建設課), 斎藤幸彦(古宇郡漁業協同組合),  
池本剛幸(古宇郡漁業協同組合神恵内村支所), ○村上俊哉, 土門史紀, 田村浩則, 原田忠, 安達大, 斎藤二郎  
(株式会社エコニクス旧沿岸再生プロジェクトチーム)

15:45 129 長崎県壱岐市大島における磯焼け対策技術の検証ー第2報植食性魚類の食害対策としての防御材の効果ー

○柴田早苗, 青田徹(株式会社不動テトラ), 山仲洋紀(壱岐栽培センター),  
山本方人, 我原弘昭(株式会社不動テトラ)

## 第2会場(楽水会館 左)

11月3日(木)

(発表12分、質疑応答3分、○:講演者)

- 14:45 201 労働力構造からみた島根県大田市と近隣地域の漁業の特徴  
○渡辺一俊(水研セ増養殖研), 高橋秀行(水研セ水工研)
- 15:00 202 島根県大田市における小型底びき網漁業の労働実態について  
○高橋秀行(水研セ水工研), 齊藤哲, 貞安一廣, 越智洋介(開発センター), 渡辺一俊(増養殖研究所)
- 15:15 203 我が国の漁業の労働災害分析活動に関する考察  
○佐伯公康, 高橋秀行(水研セ水工研), 渡辺一俊(増養殖研究所)
- 15:30 204 漁村観光におけるGISの活用方法の提案  
○佐伯公康, 浅川典敬(水研セ水工研)
- 15:45 205 漁港が有する多面的機能(交流機能)の貨幣価値化に関する研究  
○浅川典敬・佐伯公康(水研セ水工研), 麓貴光(株式会社水土舎)
- 16:00 206 沿岸漁業・養殖業における自然エネルギー利用に関する研究  
○長谷川英一, 長谷川勝男, 高山剛, 溝口弘泰(水研セ水工研), 内田誠, 前川陽一, 中村亨(三重大院生資)
- 16:15 207 操業シミュレータの開発による伊勢湾における漁業行動の定量的評価  
○多部田茂、須藤隆行(東京大学新領域創成科学研究科), 中村義治(水研セ中央水研)  
入江政安(大阪大学工学研究科), 石川公敏(環境アセスメント学会), 関いずみ(東海大海洋),  
関根幹男、深町孝子((株)フィスコ), 古川恵太(国土技術政策総合研究所)
- 16:30 208 イカかごへのカミノリイカSepialycidas成熟個体の入りかご動機  
○山口恭弘(長大水), 末廣悠人(豊前市役所), 北井悠佑(長大院生産), 西山嘉乃(佐賀玄海水振セ)
- 16:45 209 公海サンマ操業に向けた洋上転載技術の開発  
○阿保純一・平松猛・谷口皆人・高橋晃介・越智洋介(水研セ開発セ)

11月4日(金)

午前

- 10:00 210 底網に金網を用いた養殖生簀の模型実験  
○曲暁玉, 胡夫祥, 塩出大輔, 東海正(海洋大), 熊沢泰生, 武内要人(株式会社ニチモウ)
- 10:15 211 可変深度型生簀の開発  
○清水博紀, 北沢大輔, 水上洋一(東京大学生産技術研究所)
- 10:30 212 離着底兼用型高揚力オッターボードの開発研究  
○沈曉麗, 胡夫祥, 塩出大輔, 東海正(海洋大), 熊沢泰生, 木下弘実(株式会社ニチモウ), 不破茂(鹿大水)
- 10:45 213 浮魚礁の振り回り運動に関する模型実験  
○江幡恵吾, 小川真一郎, 不破茂(鹿大水), 藤田伸二(長大水), 北野潔(岡部株式会社海洋事業部)
- 11:00 214 一様流中の可撓性ホースネットの形状解析  
○北澤大輔, 水上洋一(東京大学生産技術研究所), 磯部正明(シーネットM・I), 西郷清彦, 平井良夫, 中川智之, 戎井章,  
細川貴志(日東製網株式会社), 泉澤宏(網代漁業株式会社)
- 11:15 215 中・底層定置網用海亀脱出装置の開発  
○田村怜子, 塩出大輔, 胡夫祥, 東海正(海洋大)

11:30 216 定置網入網魚群の網内残留率推定のための定時切り離し機構を有する浮標装置の開発  
○川井雄五, 杉山太一, 矢代洋平, 牧口祐也, 小島隆人(日大生物資源)

11:45 217 海水の電気分解による漁網への海生生物付着の防止  
○近藤嵩史, 北澤大輔, 藤野正俊, 木下健(東京大学大学院工学系研究科)

## 11月4日(金)

### 午後

13:00 218 付加質量を増設した枝縄の振動から推測される延縄漁具に針掛りした魚の運動能力  
○伊東隼, 牧口祐也, 小島隆人(日大生物資源)

13:15 219 漁獲課程で魚が受けるインパクト推定のための人間の手を介さない魚類心電図導出法の開発  
○飯島悠太, 牧口祐也, 小島隆人(日大生物資源)

13:30 220 マナマコ人工種苗の固着力と流動耐性  
○瀬戸雅文, 向平有希(福井県大), 佐藤総一郎(天童市農協), 巻口範人(道栽培公社)

13:45 221 能取湖における青潮リスクマネジメントの構築  
○井上佑奈, 瀬戸雅文(福井県大生物資源), 渡部貴聰(網走市役所水産港湾部水産漁港課),  
川尻敏文(西網走漁業協同組合), 巻口範人((社)北海道栽培漁業振興公社水圏環境部環境調査課)

14:00 222 マコンブ促成養殖における検品後製品等級への分配機構の推定  
○藤井陽介, 山下成治(北大院水)

14:15 223 Seedbank施設による貝類幼生の挙動予測モデル開発  
○Baeksang-ho, Parksang-un, Seosung-ho, kimsang-gyu, Ohtai-gun, Kimjong-sik(水産資源事業団(韓国))

14:30 224 網袋とカキ殻加工固形物を利用したアサリ天然採苗の試み  
○井上誠章・日向野純也・藤岡義三(水研七増養殖研究所)・長谷川夏樹(水研せ北水研究所)・  
久野正博(三重県伊勢水産室)・山口恵・今井芳多賀・小林節夫(ケアシェル)

14:45 225 エジェクターポンプによる小型巻貝の除去(磯焼け対策)試験  
桑原久実(水研セ水工研), ○綿貫啓(株)アルファ水工コンサルタンツ),  
岡本博(日本アスピー(株)), 藤田大介(海洋大), 梅津健夫, 森健二(水産庁)

15:00 226 磯焼け対策ー吸引ポンプによる浮泥の除去ー  
木下淳司(神奈川県), ○綿貫啓(株)アルファ水工コンサルタンツ),  
桑原久実(水研セ水工研), 岡本博(日本アスピー(株))

15:15 227 藻場造成装置(カートリッジ及びカートリッジ受け具)の開発  
○伊藤勝(三省水工(株)), 田所悟(有)自然環境調査), 酒元誠, 富永準, 保坂記生(三省水工(株)),  
中嶋泰(オフィスMOBA), 桑原久実(水研セ水工研)

15:30 228 継続管理型藻場再生のための藻類着床具の開発とアラメ水槽着生実験  
○田闊, 今井彩乃, 岡本峰雄(海洋大), 鴨下慎吾(茨城水試)

15:45 229 コンブ目植物の配偶体成熟に及ぼす鉄の影響  
○植木知佳, 加藤敏朗, 堤直人, 中川雅夫(新日本製鐵株式会社), 住吉恵子, 本村泰三(北大フィールド科セ)